

栃木放送平成 22 年度第 5 回 9 月期定例番組審議会議事録

1 開催の日時 平成 22 年 9 月 10 日（金）午前 11 時

2 開催の場所 栃木放送本社会議室

3 委員の出席 委員総数 9 名

出席委員 7 名

欠席委員 2 名

| | | |
|---------|---------|---------|
| 出席委員名 | 委員 長 | 増 田 仲 夫 |
| | 副委員長 | 原 沢 佳 子 |
| | 委 員 | 鈴 木 正 好 |
| | 委 員 | 宇賀神いづみ |
| | 委 員 | 安 納 守 一 |
| | 委 員 | 田 村 澄 夫 |
| | 委 員 | 佐 藤 正 典 |
| 局側出席者氏名 | 代表取締役社長 | 栗 山 正 道 |
| | 常務取締役 | 山 口 純 一 |
| | 報道制作局長 | 竹 澤 一 夫 |
| | 編成部長待遇 | 中 山 湖 |

4 議 題

(1) 特別番組「CRTサマーフェスティバル」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 特別番組「CRTサマーフェスティバル」について

試聴番組： ①平成 22 年 8 月 11 日（水）

生ワイド「ラジっちゃん」内、番組予告部分

②平成 22 年 8 月 17 日（火）

特別番組「CRTサマーフェスティバル」

2 日目冒頭部分

③平成 22 年 8 月 19 日（木）

特別番組「CRTサマーフェスティバル」

4 日目 JA 四万十ショップ インタビュー部分

議題説明：中山編成部長待遇

8 月 16 日（月）～8 月 20 日（金）の 5 日間、通常のワイド番組の枠をはずし、午前 9 時から午後 4 時までの 7 時間にわたる特別番組「CRTサマーフェスティバル～全国のおいしいもの大プレゼント」を編成した。期間中の番組は、「リクエスト曲」と、JA 全農が運営

しているインターネットショッピングサイト“JAタウン”からの、「全国のおいしいものプレゼント」で構成。全国各地のショップ担当者には電話で出演していただき、各地の旬の話題や特産品のPRを紹介した旨を説明し、審議に入った。

各委員からは

○番組PRの部分のパーソナリティの声がはっきりしない。四万十ショップの方へのインタビューはいい。パーソナリティの幅広い知識を感じる。“イタドリ”というのは知らなかった。採ってみたい。

○こっちでいう“スカンポ”のことだと思う。

○プレゼントの商品紹介は、もっときちんと（詳しく）やったほうが良い。

○商品の全貌が浮かぶような説明になるといい。

○応募数が意外に少ない。ホームページでの事前紹介に、プレゼント品の写真もいれるなど、イメージの湧くPRをすればいい。

○番組の作りそのものは、リクエスト、メッセージ、プレゼントという番組作りの極めて原点。新鮮味はないが、聴く側にとってはおもしろく聴ける。七時間という長さはどうかと思うが、聴く側も変わるし、一時間に一回のプレゼントもあるし、企画としては成功だ。

○今回は、JAだが、ほかにもいろいろな団体がある。全国の肉の産地を紹介してもいい。

○昔の深夜放送のようなゆるい番組の作りがとても良い。つけっぱなしで聴いていられる。今度、食欲の秋として企画したらどうか。

○応募の数を増やすには、その日の応募状況を見せる方法もある。

○事前告知の期間も含めて、検討すべきだが、この企画はおもしろい。商売につながる。

○ネーミングは“秋まつり”のように、日本語が良い。

○最初の企画としてはすごく良くいったと思う。聴いていて嫌味がない。サッと聴ける。パートⅡに期待します。ラジオは聞き流しでいいと思う。

などの意見が交わされた。

当社としては、これらの意見を参考に、今後の番組作りに取り組んでいきたい旨説明した。

(2) その他

22年度第6回10月期の審議会開催日を、決めて閉会した。

以上